

ま 真室川町

# 議会だより

2021年5月10日

No. **154**



終息は必ずやってくる ～未来を見つめて～

— 令和3年度 真室川中学校入学式 —

新体制でスタート .....	2
新総合計画初年度(3月定例会のあらまし) .....	4
一般質問 (4人登壇) .....	10
ワクチン接種始まる(臨時会のあらまし) .....	14
請願・陳情・議会のうごき .....	15
勇退にあたって .....	16

# 新体制でスタートしました



副議長 菅原 道雄(木ノ下) 議長 佐藤 一廣(宮町1)

## 議長あいさつ

### 公平公正な開かれた議会へ

このたびの町議会議員の改選に伴い、議長という大役を担うこととなりました。コロナ禍での重責に、身の引き締まる思いでございます。

行政を監視する機関として「公平公正」をモットーとして、町民の皆さまのご期待に添えますよう、微力ながら議員一丸となって尽力してまいります。

今年度は、町の第6次総合計画の初年度にあたります。計画に掲げる基本目標が達成され、町民の皆さまに住んでよかったと実感していただける町づくりの実現に向けて、また、多様な生き方が尊重され、誰一人置き去りにされることのない社会の醸成へ向けて、開かれた議会運営を工夫してまいります。

皆さまの貴重なご意見、またご理解とご指導を賜りますようお願い申し上げます、議長就任のあいさつといたします。

### 総務文教常任委員会

- 委員長 佐藤 正
- 副委員長 小松 健弥
- 委員 小松 正弘
- 委員 平野 勝澄
- 委員 佐藤 一廣

### 産業福祉常任委員会

- 委員長 高橋 秀則
- 副委員長 姉崎 園子
- 委員 舟生 源氏
- 委員 菅原 道雄
- 委員 五十嵐久芳

### 議会広報常任委員会

- 委員長 平野 勝澄
- 副委員長 小松 正弘
- 委員 小松 健弥
- 委員 舟生 源氏
- 委員 姉崎 園子

### 議会運営委員会

- 委員長 高橋 秀則
- 副委員長 平野 勝澄
- 委員 小松 健弥
- 委員 姉崎 園子
- 委員 佐藤 正

### 最上広域連合議会

- 佐藤 一廣 議員
- 佐藤 正 議員
- 真室川町監査委員 (議会選出委員)
- 五十嵐久芳

### 最上広域事務組合議会

- 佐藤 一廣 議員
- 舟生 源氏 議員

### 真室川町民生委員 推薦委員会

- 委員 姉崎 園子

### 最上広域水道 受水団体協議会

- 委員 佐藤 一廣

### 真室川町農業再生 協議会

- 委員 菅原 道雄
- 委員 舟生 源氏

### 真室川町都市計画 審議会

- 委員 高橋 秀則
- 委員 小松 正弘

**真室川町監査委員**

代表監査委員 鈴木謙一氏 (識見監査委員)

3月定例会で鈴木謙一代表監査委員の再任について同意されました。

代表監査委員 鈴木謙一氏

**小松正弘 議員** (新栄町)

町民の皆様こんにちは。新栄町の小松正弘です。この度は、心温まるご支援を賜り誠に有難うございました。あらためて責任の重さを痛感し身の引き締まる思いです。

真室川町を未来に残すための「まちづくり」を、町民の皆様と一緒にチャレンジしてまいります。どんな小さなことでも未来の真室川町を築くために、皆様方のお力をお貸し下さい。

**姉崎園子 議員** (谷地の沢)

4月1日に臨時議会に出席し、責任の重さを痛感し、身の締まる思いであります。大切な皆様の一票があり、町議会議員になれたことを忘れることなく誠心誠意勤めて参りたいと思っております。

「まちづくりを皆様と共に」安心・安全・誰もが住んでいたい町、リターンしたいと思える町に皆様のお力をお借りして築いていきたいと思っております。

これからも皆様のご指導、ご支援を宜しくお願い致します。

**舟生源氏 議員** (川ノ内中)

町民の皆様、こんにちは。川ノ内の舟生源氏です。

この度の選挙では、多くの皆様の支援を賜り、当選させていただき心より感謝申し上げます。公約を実現させるために町民の皆様の声を取り入れ、議会に反映できるようにしてまいります。自己研鑽を重ね、貴重な一票の重みを忘れず議員活動を全うしたいと思います。

**小松健弥 議員** (大 向)

大向地区在住の小松健弥です。選挙ではたくさんの方にご支援とご期待を賜り、あらためて身の引き締まる思いと責任の重さを痛感しております。

少子高齢化という逃れられない現実を目の当たりにし、厳しい状況ではありますが、会社員時代の知識と経験も活かし、町民皆様と共に色々な可能性を模索し、「暮らし続けられるまちづくり」を目標に、次世代に繋げられるよう取り組んで参ります。

新人議員の心構えは

# 第6次総合計画スタート

## 5本の基本目標の達成に向けて 一般会計は平年を上回る積極的な予算編成

### 3月 定例会

会期：3月4日～10日

### 令和3年度各会計当初予算

会計名	予算額	対前年比 (%)
一般会計	(57億4,960万円) 55億9,300万円	(▲10.1) ▲12.6
国民健康保険特別会計	8,360万円	3.1
後期高齢者医療特別会計	9,650万円	▲2.1
介護保険特別会計	11億1,920万円	▲1.3
町立真室川病院事業会計	12億8,700万円	3.5
水道事業特別会計	5億2,250万円	1.7
公共下水道事業特別会計	1億3,800万円	17.9
まむろ川温泉梅里苑事業特別会計	4,600万円	▲0.9
総額	(90億4,240万円) 88億8,580万円	(▲6.1) ▲7.8

※2段書きの上段は、令和2年度3月補正を行った新型コロナウイルス感染症対策事業費等を、令和3年度当初予算に加算しています。

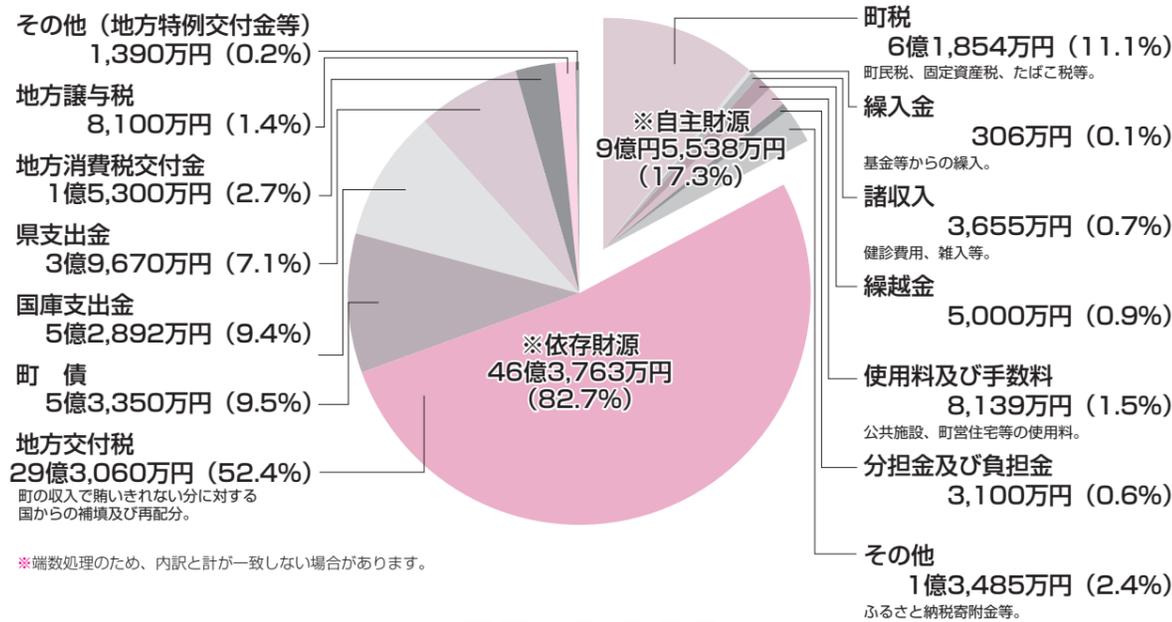
- 基本目標1**  
**やりがいを持って安心して働けるまち**  
 ◆各地区ほ場整備事業  
 ……1億8000万円
- 基本目標2**  
**健やかで安心して暮らせるまち**  
 ◆福祉タクシー、紙おむつ支給、福祉燃料券の給付  
 ……1300万円
- 基本目標3**  
**みんなで育む学びのまち**  
 ◆教育施設の長寿命化修繕  
 ……1億1400万円
- 基本目標4**  
**暮らしやすさを実感できるまち**  
 ◆橋梁長寿命化、防雪柵、町営住宅改修等  
 ……3億1100万円
- 基本目標5**  
**健全で自立したまち**  
 ◆U・J・ターンによる移住定住の推進  
 ……2100万円

3月定例会は、4日から10日までの7日間の会期で開かれ、人事、条例改正、各種会計補正予算、令和3年度各会計当初予算など、町長提出案件29議案と議員発議1件を慎重に審議した結果、すべて原案通り可決されました。

- 人事……………2件
  - 条例改正……………12件
  - その他の案件……………3件
  - 補正予算……………4件
  - 新年度予算……………8件
  - 議員発議……………1件
- 計 30件 すべて原案どおり可決

### 基本目標ごとの主な事業

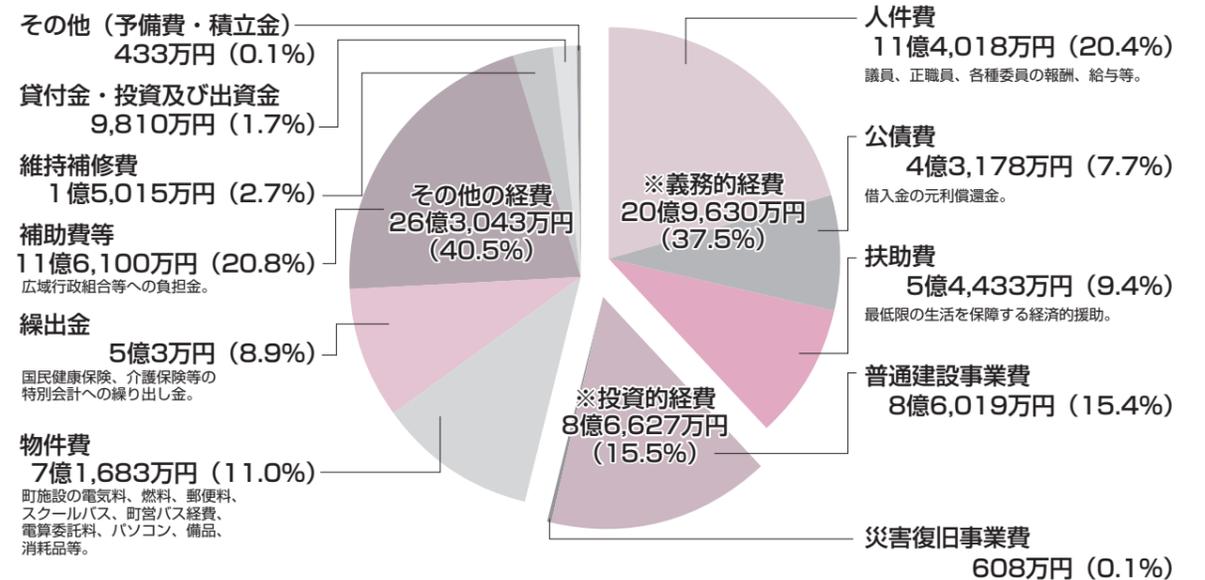
### 一般会計 歳入



合計 55億9,300万円

※自主財源：町が自主的に収入する財源をいう。  
 ※依存財源：国や県から定められた額を収入する財源をいう。

### 一般会計 歳出



合計 55億9,300万円

※投資的経費：施設など、財産として将来に残るものの経費をいう。  
 ※義務的経費：支出が義務付けられ、任意に節減できない経費をいう。

# 新型コロナウイルス感染症対策に 8,700万円を計上

## 〔一〕 一般会計

### 新型コロナウイルス感染症対策費

**佐藤一廣委員** ワクチン接種を担っている職場が大変苦勞している。人事の管理についてどう考えているか。

**総務課長** コロナ対策に従事している職員は通常業務をカバーすることも含め、影響は全体的に及んでいることから職員の追加募集を行う予定。また各課・係単位で定期的に打ち合わせを行い、一部に業務が集中しないよう調整しながら対応している。

### PCR検査費用補助金

**佐藤一廣委員** 自費で行うPCR検査費用に対する補助事業について、町に住所がないと対象外とのことだが確認いただきたい。

**福祉課長** 町に帰省する出身者が町内に住所がない場合は、実家の

方などから事前申請をいただいで、出身者本人と家族に助成を行っている。

### 旧役場庁舎解体

**高橋秀則委員** 旧庁舎はすべて解体する予定か。一部でも利用する計画はないか。

**総務課長** 跡地の検討に要する費用と解体の実施設計費を予算計上した。消防の利用を主に検討していく。

### 移住・定住促進

**菅原道雄委員** 今年度わが町に移住された方はどのくらいいるか。

**企画課長** 公的機関に相談し移住された場合に支援を行う事業に該当される方として、今年度に入り5世帯12人である。

### 障がい者福祉施設 開所準備費用補助金

**高橋秀則委員** 今予定されている建設地は、

いろいろな面から不適と考えるが十分な検討をしたのか。

**町長** 建設予定地については、社会福祉協議会と話し合った結果であるが、さらに検討する。

### 長寿祝金

**平野勝澄委員** 長寿祝金という名前である以上、居住年数に関わらず祝金を出すべきではないか。

**町長** 単なる長寿祝ではなく、子育てや生産活動など長年町に貢献いただいた慰労の目的であることから、感謝状もお渡ししている。名称がふさわしくなければ、変えることも考えられる。

### 子育て支援医療費

**平野勝澄委員** 高校生の医療費窓口負担がゼロになる。以前、財政上の問題があるとされていたが、解消された

のか。

**町長** こうした措置で国の交付金が一定額除外されるといことがあったが、大きな金額でなく、皆さんの利便性を考えて踏み切ることにした。

### 出産費用助成事業

**佐藤栄子委員** 出産費用助成事業の内容について伺う。

**福祉課長** 出産にかかる費用と保険給付との差額を新たに助成する。

### 有害鳥獣被害対策事業

**佐藤一廣委員** 野生鳥獣被害に対する確実な対策はないのか。専門的な猟師を育成していく必要があるのではないか。

**町長** 基本的に人命の尊重が一番であるが、農家に被害があつた場合、段階を踏みながら目的を明確にし、先進地の対策などを検証して当町に合った対策を

して行く。県とも課題を共有しながら最上地区全体で考えていく必要がある。

**副町長** 県でもAI、ドローンを使用したモデル事業を行い、効果の出た方法で新たな対策をするとは伺っている。



ドラム缶ワナと電気柵

### 元気な林業創生事業

**佐藤一廣委員** 原木なめこの現状は。

**農林課長** 生産者の高齢化が進んでいるが、まずは今いる生産者を減らさないことが目標。創生事業としては、なめこの種駒購入に補助し、生産量を維持させるということと今回予

算化した。昨期の生産量は3t弱である。

### 町管理河川※浚渫事業

**佐藤 正委員** 浚渫の場所について伺う。

**建設課長** 3年度は、詰田沢川(沼田)、夫婦沢川(西郡)、野々村沢川(野々村)である。近年、大雨で川の氾濫が大規模となっており、今後、優先度の高い河川から順に行う計画である。

### ※浚渫(しゅんせつ)

河川等の底をさらって土砂を取り除く工事。

### 公営塾

**佐藤栄子委員** 受講生の利用状況やコロナ対策について伺う。

**教育課長** 教科は算数(数学)・英語で、春休みの受講生は86名と増えており、意欲的に学んでいる。コロナ対策でスペース確保が難しくなってきたが、感染防止の工夫を加え

実施している。今後、運営経費も考慮しながら対処していく。



公営塾の受講風景

### 神産真室川校支援

**佐藤成子委員** 新庄神室産業高校真室川校支援事業の取り組みは。

**町民課長** 資格取得費用の補助、真室川校の魅力化地域連携協議会運営費及びコーディネーターの配置に補助をし、よりよい魅力アップ化を図っていく。

### 町営住宅管理費

**佐藤栄子委員** 新たな町営住宅の整備に向けて基本設計と敷地造成

設計の委託料が計上されているが、どのような計画でこの事業を進めていくのか。

**建設課長** 第6次総合計画で、暮らしやすさを実感できるまちを目指して子育て住宅を整備し、定住移住対策と連動した取組みを進めることとしており、敷地利用も含めた町営住宅の在り方を今後1年かけて十分に検討していく。

### 冬期交通費

**菅原道雄委員** 町の中には高齢者世帯が多くなって、道路の雪を家の間口に置かれると非常に大変だという声がある。そういう世帯に気を配った除雪をしていただきたいがどのように考えているか。

**建設課長** 地域の要望をしつかりと受け止めてスピード感をもって現場を確認し、できることはさせていただく。

できない場合も、その理由などをご理解いただけるよう丁寧に対応させていただく。

### 観光振興費

**大友又治委員** 梅里苑の森林トロッコの使用料収入が14万9000円、これを得るためにかけているお金は42万94000円。トロッコ本体もなにかあれば修繕費もかさむが、これでいいのか。来客者を増やすことを考えるべきではないか。

**町長** トロッコについては当町の森林文化を象徴するもので、本体が修繕不可能となるまでは運行させる。森林広場の遊具も木製だからこそ置く価値があり、真室川の森林文化を象徴する施設であることをご理解いただきたい。色々なアイデアをいただき、指定管理者と相談しながら有効活用に使っていききたい。

## 予算審査特別委員長報告 (要旨)



予算審査特別委員長 外山正利

実に向けた事業に期待しつつ、健全な財政と適切な保険料水準について注視をしていく。

### 町立病院事業会計

電子カルテ稼働によるサービス向上に期待する。一方で、医師数が基準に達していないことや、町内医療機関が減少しているなかで、新型コロナウイルスワクチン接種の体制を整える必要がある。今後、医師・看護師の確保について取り組み、医療体制の向上、病院の安定経営に努力されるよう望む。

来年度は「第6次総合計画」の初年度にあたり、本予算の確実な執行と、事業の十分な検証を行い、計画に描く町の将来像の実現に向けて邁進されるよう望む。

### 介護保険特別会計

令和3年度から保険料を引下げ、県内でも割高な当町の介護保険料が緩和されるものと評価する。生活支援充

# 第8期介護保険計画スタート

## ～介護保険料減額へ～

### 議案審議

#### ◆介護保険条例の改正

**高橋秀則議員** 今後3年間の介護保険料が減額になる理由と、その後の予測について伺う。

**福祉課長** 保険料減額の理由は、町民のサービス利用状況調査の結果から、国のシステムを利用して給付見込みを算定し、今後3年間の保険料を見込んだものである。また、基金も活用しながら保険料の上昇を抑制したいと考えた。令和6年度以降の大まかな見込みによれば、全国的に上がっているものと予想されているが、当町がどうなるかは断定できない。あまりにも高くないようであれば、また対策を講じてまいりたい。

#### ◆うるしセンター設置条例の廃止

**高橋秀則議員** 提案理由が跡地の有効活用を図るためとなっており、どのような活用を考えているのか。

**福祉課長** 障がい者福祉施設を建設する予定である。

**外山正利議員** 社会福祉協議会の事業なので制約もあるが、何かあった時、病院に近い方がよい。解体予定の旧役場庁舎など、財政面を考へても遊休施設を利用して良いのでは。これから空いてくる施設の有効利用も考へて様々な意見を聞く必要があると思うが。

**町長** 事業主体の社会福祉協議会からは、うるしセンター跡地への要望をいただいている。これから就労支援型と生活介護型両方で定員20名を目指して行く。



廃止されるうるしセンター

#### ◆真室川町教育振興修学資金条例の改正

**佐藤栄子議員** 条例改正の内容について伺う。

**教育課長** 修学資金は大学、短大、医療・福祉等の専門資格取得の学校に在学する者に一定の要件をもつて貸し付けられていたものである。今般、新たに創設される奨学金返還支

援助制度と当該制度との整合性を図るため、貸付対象を高卒を入学資格とする学校に拡大するなどの条例改正となっている。

#### ◆消防団条例の改正

**佐藤一廣議員** 定数100名の減は大きすぎる。有事の際に町民を守れるという確信はあるのか。

**総務課長** 平成20年以降の条例改正のため大幅な減員数になったが、実団員数をしっかり伝えるべきという点と、処遇改善に向けて国から数値を求められる機会が多くなってきたことなどから改正を提案した。

班統合により最低限の機能を確保しつつ、積載車などの装備の充実によって機動力のアップを図っている。

**大友又治議員** 直近の団員数と町におけるポンプ車の台数は。

また、自主防災組織も含めた団員の教育・啓蒙や、町民の安全安心を守る体制構築に町を上げて努めていきたい。

**総務課長** 昨年4月1日時点で421名。直近の速報値では約400人程度。ポンプ積載車等は30台。手引きポンプが9台である。消防本部と消防団幹部で意思疎通し、状況を確認しながら現場の班編成など臨機応変の対応が必要だ。そのための研修を常日頃から行い、災害に向け同じ意識を持ってやっていきたい。

**佐藤 正議員** 地域は自分達で守る自助的の構えが必要であるが、団員報酬アップと装備向上も行って消防団員募集を図ったわけだが、



消防ポンプ積載車引渡式の様子

#### ◆辺地計画の策定

**大友又治議員** 辺地整備法の目的は、及位辺地の事業内容と進捗率、

完成の予定は。  
**企画課長** 法の目的は、辺地における公共的施設の整備計画や財政上の特別措置により、他の地域との格差是正を図ることである。交通条件などの諸条件が不利な地域が辺地に指定される。  
**建設課長** 町道新及位中の股線は全長5137・7メートルで令和2年度までに73・92%の進捗率。計画の令和7年までには97・08%で整備を進める計画である。



町道新及位中の股線改良工事

**建設課長** 水道については、平成18年度からの計画で、及位統合簡易水道の整備として配水管の布設替えを行った。その後、滅菌機の整備補助等も行っている。

**大友又治議員** 水道未普及の所は生活排水処理率も低いのではないかと。町として格差是正をどうするか。

**町長** 水道は企業会計で、その会計の中で済ませるとい原則で耐えられるかという財政的な問題がある。どうしても水道が欲しいという希望が強ければ検討すべきではあるが、一昨年度までの座談会等ではそうした意見は承っていない。

**◆一般会計補正予算  
プレミアム商品券  
発行事業補助金**

**佐藤 正議員** 補助事業費の減額理由について伺う。

切れ目のない商品券発行事業を行ってきた。事業完了に伴い、利用実績に合わせて予算の減額を行うものである。

#### その他の議案

(※議案名は簡略標記しています)

- ◆教育長の任命
- ◆町監査委員の選任
- ◆特別職給与条例の改正
- ◆介護事業関連4条例の改正
- ◆町産業振興条例の改正
- ◆町道路占用料徴収条例の改正
- ◆町営住宅設置条例の改正
- ◆公の施設の指定管理者の指定
- ◆町道橋補修工事請負変更契約の締結
- ◆介護保険特別会計補正予算
- ◆町立病院事業会計補正予算
- ◆梅里苑事業会計補正予算

# 直接支払活動組織の広域化を

町長

## 広域化へ町が支援する



菅原 道雄 議員

**議員** 圃場整備完成後の農業環境の整備のため、※多面的機能支払交付金を受ける活動組織の町内全域での広域組織化について町長の考えは。

**町長** 圃場整備の早期完成については、要望の効果もあり、当初10年としていた事業が7〜8年に期間を短縮する方向が示されている。

農水路や農道などの維持改修が難しくなっている状況は町としても把握しており、多面的機能支払交付金事業を活用し、農地維持や資源向上、施設の長

寿命化のための活動に取り組むことにより、改善が図られると考えている。既存組織が主体的に合併を検討協議され、組織の広域化へ

進むこととなれば、県と歩調を合わせ支援する。

※農業・農村の有する多面的機能維持のため、水路、農道の管理など、地域の共同活動を支援する事業。

### ●鮭延城跡整備

**議員** 鮭延城周辺と最上義光軍の陣場城跡を整備し、鮭延城歴史散策コースを作る考えは。  
**町長** 鮭延城址には、

# 自家用車購入助成を考へては

町長

## 生活必需品に補助は困難



高橋 秀則 議員

**議員** 当町で生活していくうえで自家用車の利用は欠かせないものであり、自家用車にかかる経費は、特に子育て中の若い世帯にとつて家計の大きな負担となっている。町民の暮らしを豊かにし、この町で暮らすことを選んでもらうためにも、自動車購入時の助成を考へてはどうか。例えば、

新車、中古車問わず、自動車購入時に車両価格の10%、上限10万円ぐらいは助成するべきではないか町長に伺う。

**町長** 本町では、一人あたりの自動車保有台数が0・89台、1世帯あたり2・50台と、人口比、世帯比ともに県平均よりも高い普及状況である。多くの方が、自動車を生活必需品と

して通勤や買い物などの移動手段に利用している状況にあるが、自動車、冷蔵庫、洗濯機、テレビなど、ほとんどの家庭に普及している生活必需品の購入に補助をすることは、財政的な影響が大きいことなどから困難である。一方、若い子育て世帯に対しては、①1歳未満児の家庭保育への

大正4年に建立された記念碑があり、一帯の下刈りを内町地区に委託し町文化財として維持保全に努めている。また、最上軍の陣場は最上義光の鮭延城攻めを後世に伝える遺構で、新町地区の山中に2箇所確認されている。付近に標柱を設置しており、地域ボランティアの方々が刈払いを行っている。貴重な歴史資産であり、保存と活用する方法を検討する。

### ●森林浴コース

**議員** 森林浴と温泉を組み合わせた健康増進策で町の情報を発信し、関係・交流人口の拡大へつなげては。

**町長** 梅里苑指定管理者と連携しながら森林浴メニュー開発など相談する。



地域共同で行う農地維持の取り組み〜26の地域で活動中〜

- ① 家庭保育支援給付金、
- ② 0〜2歳児の保育所・認定こども園保育料の半額化、
- ③ 3歳以上の副食費無償化、
- ④ 小中学校の副教材費の無償化、
- ⑤ 給食費の一部補助、
- ⑥ スクールバス運行・通学費用の支援をしており、
- ⑦ 医療費については高校生まで無償化するなどの負担軽減に努めてきている。
- ⑧ 引き続き、子育て世帯への経済的支援を行い子育てがしやすいまちづくりを進めていく。

### その他の質問

#### ●生活排水処理の向上対策は

**町長** 環境問題に対する啓蒙・啓発を図りながら、引き続き普及率の向上に努める。



### 新型コロナワクチン接種の準備状況は

町長

安全な接種体制を確保できるように準備する



平野 勝澄 議員

**議員** 新型コロナウイルスのワクチン接種が始まる。ワクチンの安全性や有効性はどうか、必要量が十分に確保できるかなど、不安を感じている町民もいる。できるだけ多くの方に接種を受けていただくために、①安全性と有効性の評価を十分にを行い、正確かつ説得力のあるお知らせをし

ていくこと、②接種の体制と段取りを確実に準備することが必要だ。現時点での準備状況は。

**町長** ①ワクチンの発症予防効果は約95%。感染予防効果は明らかになっていない。副反応は頭痛、関節痛など軽度のもので、まれにアナフィラキシーがあることが報告されて

いる。国は先行接種での副反応などの健康状況調査を行っており、安全性を確認したうえで、4月以降に予定されている高齢者等への接種に移行する。接種前に国が示した安全性と有効性などの注意事項をお知らせする。接種後も電話相談を受け、健康被害が生じた場合は予防接種法によ

る。国は先行接種での副反応などの健康状況調査を行っており、安全性を確認したうえで、4月以降に予定されている高齢者等への接種に移行する。接種前に国が示した安全性と有効性などの注意事項をお知らせする。接種後も電話相談を受け、健康被害が生じた場合は予防接種法によ

### 町有林の現状とこれからの政策・展望は

町長

資産の有効活用と「緑環境税」等を取り入れて整備を行う



佐藤 栄子 議員

**議員** 町有林面積217haの現状とこれからの用途は。

**町長** 農林課が所管する189ha、教育委員会の所管する学校林1ha、その他公園敷地・牧場敷地・小さい山林27ha、樹種の9割以上が「杉」であり、人工林と天然林合わせると標準伐採期齢である60年を経過し下刈りや除

間伐などの保育を必要としない森林が4割以上を占めている。多くが利用の適期であると言える。

**議員** 有効活用を図るには。  
**町長** 木材価格が重要な要素となるが、県内価格動向として、大型木質バイオマス発電施設の稼働によりチップや木質ボードなどに利

用されるC材や伐採跡地に捨てられる林地残材となっていたD材は価格が上昇しているものの、柱や梁などに製材されるA材と集成材や合板用に利用されるB材については、依然として下げ止まって推移しており、伐採と再造林の費用と材の売却収入を比較した場合、費用が上回ることも考

えられる。  
**議員** 「やまがた緑環境税」の取り組みは。  
**町長** 緑環境税を活用した取り組みは、荒廃森林の整備や再造林の補助などがあり、秋山公園や牧場などのナラ枯れ被害の森林再生を目的し、ブナ苗の植樹や梅里苑体験交流の森の環境整備に努めてきている。

### その他の質問

●第6次総合計画案、福祉分野の強化方向は

町長 関係者や地域と協議しながら相談対応、周知啓発に努めていく

り補償対象となるが、具体的には医師などをメンバーとする町の予防接種健康被害調査委員会に対応していく。  
②接種対象となる16歳以上の人口は6640人で、接種率を80%として約5300人の接種を見込んでいる。接種順位を考慮しながら事業計画を立て、医療機関や接種会場での運営方法等について準備を進めている。日々状況が変わるので国や県の動向を随時注視しながら安全な接種体制を確保できるように準備していく。

※全身に表れる過剰なアレルギー反応。



ワクチン接種のリハーサル風景

**議員** 当町は町域の大部分が森林で占められ古くから林業の町として栄えてきたと紹介されているので、更なる真室川町の発展を期待したい。



町有林の管理作業風景

# 第1回臨時会

会期：1月26日

## 新型コロナウイルス感染症対策 ～ワクチン接種が始まります～

第1回臨時会は、1月26日1日間の会期で開かれ、町長提出案件の新型コロナウイルス感染症対策に係る一般会計補正予算1議案を慎重に審議した結果、原案通り可決されました。

### 一般会計補正予算

#### ◆新型コロナウイルス感染症対策

**高橋秀則議員** ワクチン接種の対象者数と1日当たりの接種可能者数は、また、優先順位は国の決定に準じるのか。

**福祉課長** 体調が悪く接種できない方などもあり、予定者は全町民の8割5、870人を見ている。配分されるワクチン数から1日当たりの接種人数は117人である。優先順位は国の考えに則って行う。

**大友又治議員** 国の方

針では16歳以上がワクチン接種対象となっている。町の対象者に16歳未満が含まれているのではないか。

**福祉課長** 最初に日本に入るワクチンが16歳未満の検証結果のないものであるため、16歳以上を接種対象としているが、今後入ってくる別のワクチンが必ずしもそうしたものは限らないため、当町では予算算定上16歳未満も対象者として計上している。

**菅原道雄議員** ワクチン接種はどこで行うことを想定しているか。また、町飲食業等緊急支援給付金については、

飲食業のほかにつ迫している業種はないのか。

**病院事務長** このワクチンは、接種後に副反応が起る可能性があるため、病院で接種することを中心に検討している。

**企画課長** 今回は、飲食業のほか運転代行、宿泊、仕出し事業者も対象としている。そのほかの業種については、事業者支援補助金など他の支援制度で対応していく。

**平野勝澄議員** コロナワクチンの取り扱いが難しいと聞く。一般診療もあるなかで大きな負担となる。会計年度任用職員の報酬はスタッフの増強に使うのか。コロナ対応の為に。  
**福祉課長** 事務費の補正で、事務職員に関する補正である。国から

の指示で、コロナだけでなく1年間に数種類の予防接種が必要で、通常を相当超える事務量が発生することから、全国の市町村に事務職員の配備を要請されているものである。

**平野勝澄議員** 負担で職員が過労とか休職とかはしていないか。  
**総務課長** コロナ関係

で時間外は増えているが、それを理由に休職などしている職員はいない。

**佐藤一廣議員** 休日のワクチン接種を検討するとのことだが、当町には開業医もおり、協力体制について伺う。  
**福祉課長** 開業医への協力要請については、考えられると思う。



超低温冷蔵庫で保管されるワクチン (4月16日撮影)

## 請願

●「安全・安心で、ゆきとどいた教育実現につながる30人学級」の実現を求めることについて

【請願者】

少人数学級をすすめる県民の会

世話人代表 高木 紘一ほか

【紹介議員】

平野 勝澄

【請願趣旨】

コロナ禍で子どもも学校も不安と心配を抱える中、政府の新年度文教関係予算案はマイナスとなっていることから、子ども一

人一人を大切に教育推進と新生活様式に対応した、義務教育全学年で30人以下の少人数学級編成を求めるもの。

【結果】採択

※意見書として関係大臣に提出

【提出先】

内閣総理大臣 財務大臣 文部科学大臣

●国に対し「消費税5%への引き下げを求める意見書」の提出を求める請願書

【請願者】

新庄民主商工会

会長

【紹介議員】

安食 輝敏  
平野 勝澄

【結果】不採択

## 陳情

●安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書の提出についての陳情

【提出者】

山形県医療労働組合連合会

委員長

渡辺 勇仁

### 全国・山形県町村議会 議長会から表彰されました

議会活動等を通じ、地方自治の進展のために大きな役割を果たしていると高く評価された町村議員に対し、その功労に報いることを目的に全国及び山形県町村議会議長会から表彰されるものです。



#### ■全国町村議会議長会表彰

○議員15年以上 大友 又治 議員(中)

#### ■山形県町村議会議長会表彰

○議員11年以上 佐藤 正 議員(右)

外山 正利 議員(左)

# 議会のうごき

令和3年2月～4月

- 2月18日(木) 県町村議会議長会総会
- 22日(月) 最上地区広域連合議会全員協議会、同議会運営委員会  
最上広域市町村圏事務組合議会懇談会
- 24日(水) 最上市町村議会議長会、最上町議会議長会議長・事務局長合同会議
- 25日(木) 町議会議会運営委員会、全員協議会
- 28日(日) 県立新庄病院改築整備工事安全祈願祭
- 3月2日(火) 最上地区広域連合議会定例会
- 4日(休)～10日(休) 町議会定例会
- 13日(土) 町グラウンドゴルフ協会総会
- 16日(火) 最上広域市町村圏事務組合議会運営委員会
- 23日(火) 最上地方町村議会議長会  
最上広域市町村圏事務組合議会定例会
- 26日(金) 新議員懇談会
- 31日(水) 併任職員解職辞令交付
- 4月1日(木) 町議会第2回臨時会、職員辞令交付
- 5日(月)～8日(休) 町内こども園・保育所・小中学校入学式
- 7日(水) 最上地方町村議会議長会、最上市町村議会議長会
- 21日(水) 町議会議員協議会

### 中止・自粛の日程

(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため)

- 最上地方町村議会議長会正副議長合同会議 (中止)
- 県町村議会議長会パネルディスカッション (動画視聴)
- 議会広報常任委員会の開催 (4/6、4/14、4/21、4/26)



前真室川町議会議員  
外山 正利

3期12年弱にわたり、町議会議員として微力ながら重責を終えさせていただき、これもひとえに町民皆様のご支援ご協力によるところと感謝申し上げます。

この間、議会副議長、議会運営委員長、総務文教常任委員長としての重責を務めさせていただき、政策提言・議会改革の取り組みなど町政発展に邁進し、開かれた議会運営を推進してまいりました。

終わりに、今日までご支援いただきました皆様に心からお礼申し上げますとともに、皆様のご多幸を祈念し退任のあいさついたします。

## 勇退にあたって



前真室川町議会議員  
大友 又治

4期16年間、微力ながら議員の職責を務めさせていただくことができました。ひとえに、皆様のご支援、ご指導の賜物と厚く感謝とお礼を申し上げます。

議員生活は、人生の中で大変貴重な経験となりました。今後は、大げさな言い方かとは存じますが、「晩節を汚す」ことのないよう心がけながら、農業に励みたいと思っております。変わらぬご厚誼をいただきましたら幸いです。

真室川町、真室川町議会の益々のご発展と、町民皆様のご多幸を祈念し、退任のあいさつとさせていただきます。

## 議会事務局人事異動

前事務局長

佐藤 信和

新事務局長

永田 浩美



お世話になりました。



よろしく願います。

## 傍聴お待ちしております

● 次回の定例会は

# 6月です

過去の本会議議事録は

町ホームページでもご覧いただけます。

URL

<https://www.town.mamurogawa.yamagata.jp/category/bunye/gikai/>

お問い合わせ

議会事務局まで

☎023-2220 (直通)



## 編集を終えて

新年度となりました。新たに社会人としてスタートを切られたみなさん、新入学・入所・入園されたみなさん、おめでとうございます。コロナ禍による不自由さはもう少し続くかもしれませんが、終息は必ずやってきます。みんなが元気でその日を迎えられるよう、あと少しの辛抱をお願いします。

選挙を経て議会も新しくなりました。新たに始まる議会中継は、6月にテスト、9月定例会から本格実施の予定です。議場のやりとりをそのまま、誰もが見られるネット上へ。各議員、緊張感をもって臨みます。遠慮なくご意見下さいませ。う、お願いいたします。

(平野 勝澄)

## 〔議会広報常任委員会〕

委員長	平野 勝澄
副委員長	小松 正弘
委員	小松 健弘
委員	舟生 源氏
委員	小松 健弘
委員	舟生 源氏
委員	小松 健弘
委員	舟生 源氏